

# 授業評価アンケート結果(2019 春)

担当者：杉本憲彦

科目名：物理学 I(実験を含む)「地球と環境の物理」

実施時期：秋学期最終講義日

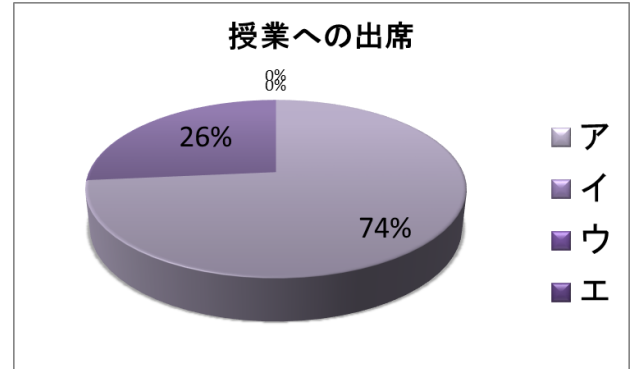
科目設置：日吉

履修者数：130 名

回収数：102 名

## 1. 授業への出席

ア 全部出席した	75 人
イ ほとんど出席した(80%程度)	27 人
ウ あまり出席しなかった(50%程度)	0 人
エ ほとんど出席しなかった	0 人



## 2. 授業について

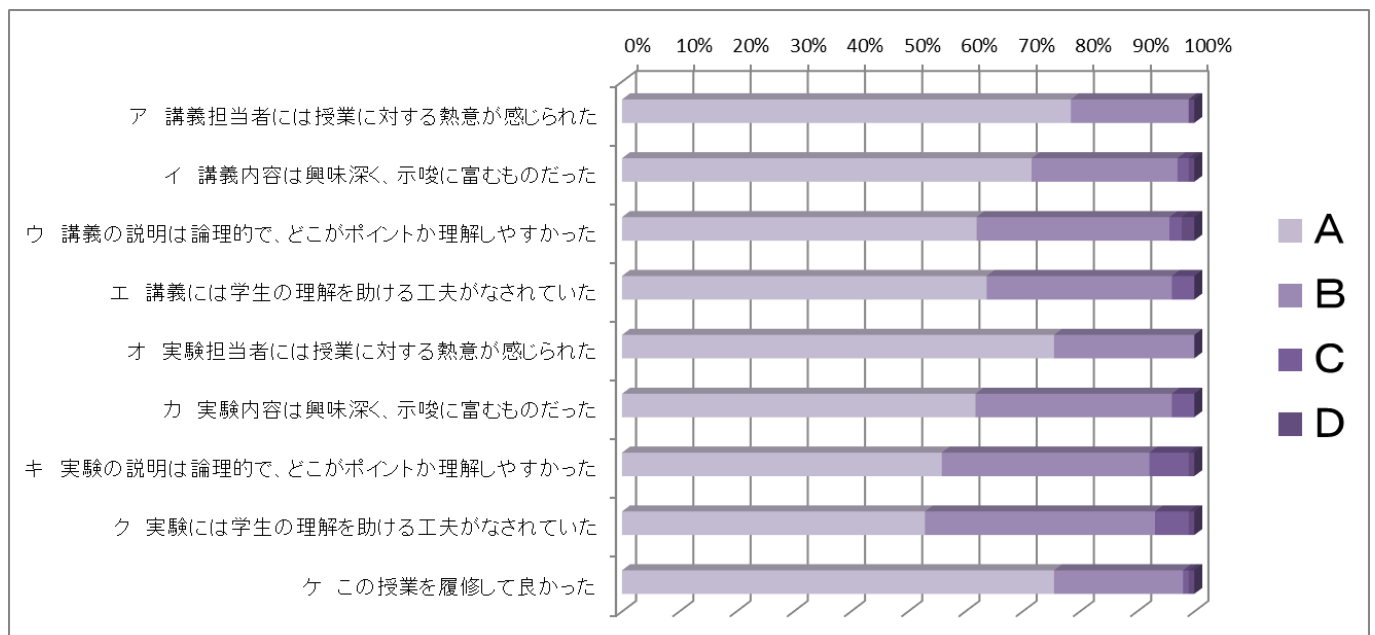
A=そう思う

B=どちらかといえばそう思う

C=どちらかといえばそう思わない

D=そう思わない

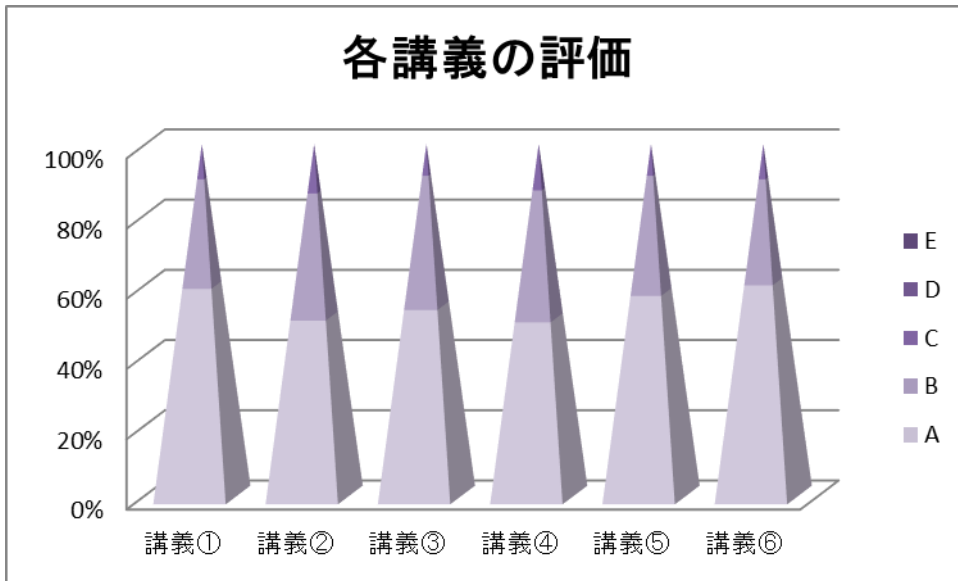
	A	B	C	D
ア 講義担当者には授業に対する熱意が感じられた	80	21	0	1
イ 講義内容は興味深く、示唆に富むものだった	73	26	2	1
ウ 講義の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	57	31	2	2
エ 講義には学生の理解を助ける工夫がなされていた	65	33	4	0
オ 実験担当者には授業に対する熱意が感じられた	77	25	0	0
カ 実験内容は興味深く、示唆に富むものだった	63	35	4	0
キ 実験の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	57	37	7	1
ク 実験には学生の理解を助ける工夫がなされていた	54	41	6	1
ケ この授業を履修して良かった	77	23	1	1



3. 各回の講義内容について

A=とても良かった                      B=どちらかといえば良かった                      C=良くも悪くもない  
 D=どちらかといえば悪かった                      E=とても悪かった

	A	B	C	D	E
①宇宙の中の地球 - 地球の概観と万有引力 -	61	31	10	0	0
②大気のパ象 - 日々の天気から地球温暖化まで -	52	36	14	0	0
③海のパ不思議 - 海洋大循環と波のしくみ -	55	38	9	0	0
④地球の内部と磁気圏 - オーロラと地磁気のパ反転 -	51	37	13	0	0
⑤移動する大陸 - グローバルテクトニクスと地震・火山 -	59	34	9	0	0
⑥地球の未来 - エネルギー問題と持続的な社会 -	62	30	10	0	0



4. 自由記述(以下は主観による抜粋です)

- 地球の未来に関する授業がとても興味深く、印象に残った。私たちにできることを積極的にしていきたい。
- 物理といっても難しい式だけを扱うのではなく、生きていて不思議に感じることをたくさん学べた。
- 地学を物理の視点から学ぶいい経験になった。実験では基礎的な知識と論理的な思考力が身についた。
- 高校で苦手意識があった物理の内容を理解できてよかった。計算にとらわれず物理を学べるいい機会。
- 高校では理解できなかったような波の性質など、この授業を受けて初めて理解できたので良かった。
- 講義の中で、二回休憩があるのが嬉しい。海が面白かった。
- 日常生活で当たり前と思っていた事象の原理・内容など詳しく知れた。自分の無知を自覚できた。
- 実験で普段は触れることのない器具などを使ったことが楽しかった。大陸の移動が興味深い。
- △講義の際に、難しい部分の説明が早いことがあった。全体として興味深く、履修してよかった。
- △実験が少し難しく感じたが、サポートがあったのでとても助かった。
- △難しい実験も多かったが、他の授業では使わない考え方をすることができて良かった。

5. 講評

講義では、テーマ、構成(スライドや動画)、説明など概ね好評であった。また、実験についても、概ね評価が高く、講義と実験間での満足度の差は昨年同様に縮まっているようだ。それでも、実験の原理、計算、考察などを難しく感じる学生がいるので、しっかりサポートしていきたい。試験は概ね良くできていた。自由記述の希望事項も参考に、さらに良い講義・実験を目指したい。この授業が、自然科学に対する教養を深め、地球の現象や環境へのさらなる興味に結びつききっかけになることを期待している。